

## 30301電気通信工事における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2019	1	17 ～ 18	会社構内駐車場にて、車両間隔の狭い場所で、荷物を取ろうとトラック助手席を空け、左側に停車中のパネルバンが周囲確認不十分のまま車両発進させ、咄嗟にドアを閉めた際、ドアの縁とパネルバンの側面に左手小指を挟まれ負傷した。	19	7	231	30～ 49
2	2019	1	10 ～ 11	車庫電気取付工事現場で使う材料・道具を車に積み込んでいたときに、バランスを崩し、地面に置いてあった足場材先のクランプに左足を打ち付け負傷した。	24	2	521	1～9
3	2019	1	10 ～ 11	新築店舗外壁で、光専用線開通工事作業終了後、バケット車から降りる際、積雪のあるステップに足を掛けたところ、足が滑りバケット部に股間（尿道）を打ち負傷した。	24	3	146	30～ 49
4	2019	1	16 ～ 17	倉庫内で脚立を使い、荷物をキャリアから下ろそうとしたとき、足を滑らせ脚立を踏み外して右足首をひねり、負傷した。	49	1	371	30～ 49
5	2019	1	6 ～ 7	国道にて、運転中の車両が信号待ちで停車中、後方のマイクロバスとさらに後方の大型車両（10t）が衝突してきた。その際、頸部・背部・腰部を負傷した。	50	17	221	100 ～ 299
6	2019	1	6 ～ 7	国道にて、運転中の車両が信号待ちで停車中、後方のマイクロバスとさらに後方の大型車両（10t）が衝突してきた。その際、頸部・背部・腰部を負傷した。	58	17	221	100 ～ 299
7	2019	1	10 ～	電気室内において、高圧ケーブルの確認作業中、脚立から降りる際、ケーブル仮固定アングルが外れ、左足踵から落ち骨折した。	54	1	371	10～ 29



16	2019	2	10 ～ 11	芯止め伐採作業が終わり木から下りる際、はしごへ移動するために胴綱を外した。はしごに足を掛けようとしたとき、掴んだ枯枝が折れてバランスを崩し、約4mの高さから落下し、腰を骨折した。	26	1	712	10～ 29
17	2019	2	10 ～ 11	駅前の電線に覆い被さる、樹木の伐採作業のため、受傷者が高所作業車を運転して現場に到着した。サイドブレーキを引き忘れたまま降車してトイレに向かおうとしたところ当該車が動きだし、止めようとして荷台側に回って車を押したが止めきれず、後方の電柱と当該車の間に挟まれて死亡した。	69	17	146	10～ 29
18	2019	2	8 ～ 9	個人宅の現場にて、車両に資材や工具の積み込みを行っていたところ、路面凍結により、足が滑り、右足膝を強打し負傷した。	66	2	417	1～9
19	2019	3	17 ～ 18	駐車場で高所作業車のバケットにカバーを取り付けて降りる際に足が滑り、落下して腰の骨を折った。	41	1	146	10～ 29
20	2019	3	15 ～ 16	電動オーバースライダーにセンサーを取り付けようと当たり具合を確認中、別の作業員にスイッチを押し上げるように指示しシャッターが閉まる際に、シャッター上部に右手人差し指を挟み、末節骨開放骨折した。	44	7	418	1～9
21	2019	3	16 ～ 17	会社敷地内にて、荷物の積降ろし中、トラックの荷台から飛び降りた際、足首をくじき、左足甲を骨折した。	38	3	221	1～9
22	2019	3	14 ～ 15	敷地内資材置き場にて、資材整理で型枠（1.5×0.3m、14kg）を積み上げ作業中、型枠を持ち上げた際、防錆油が塗ってあり、手が滑り、型枠が右足上に落下し、右足薬指を骨折した。	47	4	521	10～ 29
23	2019	3	16 ～ 17	牛舎の電気配線を確認するために、柱に脚立を立てて登っていたら、脚立が倒れて、コンクリートの地面落ちて、肋骨、骨盤、内臓を負傷し、打身、骨折、内出血した。	36	1	371	1～9

24	2019	3	13 ～ 14	屋根上の投光器をLED型に交換するため、屋根に上り折板部分を移動して器具を下ろそうとした際、スレート屋根を踏み抜き、建物内へ墜落して肋骨を折り、外傷性血気胸となった。	42	1	415	1～9
25	2019	3	10 ～ 11	会社構内を清掃中、作業車の邪魔にならないよう駐車場のコンクリートポールを移動させようとした。ポールの片側を持ち上げた際にバランスを崩し、右膝靭帯に損傷を負った。	38	19	523	30～ 49
26	2019	3	13 ～ 14	被災者は軽トラックを移動するよう運転手へ指示をし、軽トラックと別車両の間約1mのところに座っていた。そのとき、軽トラックの運転手が後退するところ、誤って前進したために、軽トラックと別車両に挟まれ、右足脛を打撲し、肋骨を折った。	35	17	221	30～ 49
27	2019	3	9 ～ 10	外灯へ電線を接続させる際に、スライダーを使用して作業を行っていた。スライダーより下りる途中にスライダーがずれ、スライダーごと転落し、左踵を骨折した。	59	1	371	30～ 49
28	2019	3	12 ～ 13	当社作業所にて、花組みで使用したハサミを物置棚に片付け、机の方に戻るとき、ストーブのコードに足が引っ掛かり転倒し、左大腿骨を折った。	83	2	379	30～ 49
29	2019	3	16 ～ 17	作業場でレンジフード取り換え工事を行っていた。添え木を作るため木を電動のこぎりで切断していたところ、のこぎりの刃が木に引っ掛かり逆走したため、木に添えていた左親指を切り骨折した。	43	8	131	1～9
30	2019	4	15 ～ 16	作業現場で構内を移動中に足が滑り、右足を負傷した。	25	3	417	1～9
31	2019	4	13 ～ 14	建設現場で地中梁を跨いで移動しようとしたとき、バランスを崩して転倒した。その際に左手を地面につき、手首を骨折した。	21	2	419	50～ 99
			13	高圧受電設備内で高圧ケーブルの端末接続中に、開閉器の制御盤				

32	2019	4	～ 14	内で試験用機器を接続した。その際、電源が入った状態で制御器に印加し、高圧開閉器内の変圧トランスを介して逆走送電となり、感電して電撃傷を負った。	33	13	352	1～9
33	2019	4	15 ～ 16	電線共同溝の分岐枡内の電源ケーブルを確認後、蓋を閉める際、被災者は1人で閉めるられると考え、蓋を両手で押して枡枠にはめた。その際、手袋の右手人差し指が蓋に引っ掛かり蓋と一緒に枡枠に挟まれ右手人差し指を負傷した。	31	7	419	100 ～ 299
34	2019	4	12 ～ 13	工場内でLEDを運んでいるとき、高所作業車のバケットが地上に下りてきた際、床のバケットに挟まれ第2腰椎を骨折した。	68	7	229	1～9
35	2019	4	16 ～ 17	高圧電線更新工事の地上員で、撤去材料を整理中、電線くずを入れたカゴが一杯になってきたため、踏み固めようとしたところ混入していたメッセンジャワイヤーの切れ端を踏み抜き、履いていた長靴を貫通して、右足の裏に突き刺さった。	19	9	521	100 ～ 299
36	2019	5	10 ～ 11	本社ガレージにて、工事車両のキャリアに積んである長尺はしごを降ろそうとして、はしごの脚（アウトリガー）を引っ張ったところ、現場が傾斜のため、勢いがつきすぎて左眼に当たり、網膜? 離を負った。	49	6	371	1～9
37	2019	5	14 ～ 15	電柱工事をしていたとき、引き込み用の電線を接続する際に電線の先が左目に接触して負傷した。	48	3	351	1～9
38	2019	5	14 ～ 15	工具箱を持ちながら、1階のパラペット部を歩行中、バランスを崩して2.2m下に落下し、両足踵を骨折した。	63	1	418	1～9
39	2019	5	18 ～ 19	配管作業の補助のため、ヘルメットを着用し、高さ2.4mの脚立に上がろうとして、4段目から5段目の踏ざんに足を引っ掛け、足下が滑り1.2m高さから転倒した。倒れた脚立の支柱の根元で左脇腹を強打し、打撲傷を負った。	33	1	371	1～9

40	2019	5	11 ～ 12	作業所にて不要材を軽トラックに積み込み、所属する倉庫に到着し不要材を降ろした後、同僚は軽トラック、被災者は自家用バイクで別々に作業場へ向かった。その際、被災者は途中の信号のない交差点を直進中、左側から直進してきた乗用車と衝突転倒し、脳挫傷を負って死亡した。	47	17	231	10～ 29
41	2019	5	11 ～ 12	事務所2階の外階段を下りる途中、バランスを崩し2m位転落した。その際、両手に荷物を持っていたため受け身が取れず、大腿骨頸部骨折と診断された。	57	1	413	—
42	2019	5	9 ～ 10	牛舎にて、牛舎に牛を戻す際、牛が出そうだったため、牛を戻そうと近寄った際、牛に追突され、右胸部の肋骨を折った。	53	1	371	30～ 49
43	2019	5	17 ～ 18	街灯の電気工事中、脚立を下りる際、脚立の2段目で足が滑り落下し、右手をつき転倒し、右上腕を骨折した。	59	1	371	10～ 29
44	2019	6	13 ～ 14	自社倉庫を解体中に、作業終了後、3mの高さがある梁上を移動中に、過って転落し、両足の踵を骨折した。	30	1	418	10～ 29
45	2019	6	16 ～ 17	駐車場に駐車して歩行していた際、雨で濡れていたグレーチングで足を滑らせて転倒し、顔面を強打して、鼻を骨折し、顔面に挫創を負った。	47	2	417	1～9
46	2019	6	17 ～ 18	車に荷物を積む作業中、指を挟み左親指を骨折した。	23	7	612	10～ 29
47	2019	6	13 ～ 14	構内にて講習準備中、マンホール内にケーブルを引き込む作業をした。フォークリフト爪に養生用コロ（121.8kg）を専用吊り金具（重量21.6kg）ワイヤーで吊り（高さ140cm）、フォークリフト付近で吊り金具とワイヤーを揺らしながら入れていた。その	44	4	379	10～ 29

				際、爪から吊り金具が外れて落下し、右手小指第一関節を骨折および腱断裂した。				
48	2019	6	13 ～ 14	構内にて講習準備中、マンホール内にケーブルを引き込む作業をしていた。フォークリフト爪に養生用コロ（121.8kg）を専用吊り金具（重量21.6kg）ワイヤーで吊り（高さ140cm）、フォークリフト付近で吊り金具とワイヤーを揺らしながら入っていた。その際、爪から吊り金具が外れて落下し、左足親指甲を骨折した。	29	4	379	10～ 29
49	2019	7	15 ～ 16	当社倉庫前の下屋にて、下屋の長尺も収納スペースに脚立を使用し資材を整理中、脚立から降りた際、脚立5段目（高さ約1.5m）で足を踏み外し落下した。その際、右手首橈骨・右手首関節を骨折し、左顔面すり傷、唇に裂傷を負った。	41	1	371	10～ 29
50	2019	7	9 ～ 10	現場の傾斜面でブルーシートを剥がしまとめる作業中、蛇に右手人差し指を噛まれ、咬傷を負った。	47	90	719	30～ 49
51	2019	7	13 ～ 14	競馬場内の通路の照明用架空電線に木の枝が絡んでいたため、剪定作業を行っていた。高さ180cmの脚立を使い、別の労働者が脚立を支え天板をまたいで上から2段目の踏ざんに両足をかけて座った状態で木に絡んでいた枝を引っ張ったところ、想定より簡単に抜けたためバランスを崩して後ろ向きに脚立から転落し、脊椎を損傷した。	62	1	371	1～9
52	2019	7	14 ～ 15	鋼製の網パレットから機材を取り出す際、無理な体勢だったため右肩腱板を断裂した。	50	19	921	—
53	2019	7	10 ～ 11	事業所の機材倉庫内で、棚の上にある商品を取るために脚立を使用していた。その際、脚立がずれて約1m50cmの高さから飛び降りたとき、右踵を骨折した。	37	3	371	1～9
			9	ビル2階電算室事務所化工事の現場で、被災者が機械室界壁外側のプラスターボードを工具にて止める作業をしていた。その際、力				

54	2019	7	～ 10	が入りバランスを崩して7尺脚立の5尺目から落下し、右足踵を骨折した。	35	1	371	1～9
55	2019	7	～ 17	構内で資機材運搬トラックより荷卸しをされていて飛び降りた際、膝が伸びた状態での着地になり左膝に痛みがあり、翌日、骨のひび割れが判明した。	24	3	221	100～ 299
56	2019	7	～ 18	工事終了後の片付けおよびゴミの確認を行っていた際、屋根に工具を置き忘れていたため脚立を立てて2段目に足を掛けたところ、反対向きに使用していたため脚立がくの字に破損し、地面に落下して左足を骨折した。	32	2	371	10～ 29
57	2019	8	～ 14	天井裏で下地用の軽鉄バーの上に踏板をのせ、踏板の上でLAN敷設工事を行っていたら、踏板が軽鉄バーからずれ落ち、踏板ごと天井面を突き破り、落下し、腰椎を骨折した。	53	1	416	1～9
58	2019	8	7 ～ 8	敷地内にて、事務所から駐車場へ歩行中、つまずき転倒した。その際、右手小指をつき脱臼および靭帯を損傷した。	40	2	417	1～9
59	2019	8	～ 13	戸建て住宅にて、アンテナ工事のためはしごを屋根の雨どいに固定しようとしたところ、落下して肋骨と鎖骨を折った。	54	1	371	1～9
60	2019	8	～ 12	電柱支障建替工事の作業現場で、コンクリート柱建柱箇所の掘削に伴い、アースオーガを伸ばすためにオーガスクリュアのロックピンの刺さる箇所に右手小指を入れていたとき、オーガーシャフトが下がり受傷した。	26	7	143	10～ 29
61	2019	8	～ 18	現場作業を終えて、下請け業者の車の助手席に乗り本社へ帰る際、後輪がスリップし、車の前方右側が壁に接触して停車した。その際、シートベルトは着用しており、エアバッグも作動したが、シートベルトの締め付けにより前胸部に打撲を負った。	21	17	231	10～ 29
			13	電柱に上りケーブルテレビ機器取付作業中に、体勢を移動し安全				

62	2019	8	～ 14	帯本ロープを掛け替えているとき、足を滑らせ約6mの位置から墜落した。その際、右手首を骨折し、右肩に打撲を負った。	43	1	351	10～ 29
63	2019	8	～ 12	電柱を建てる工事が終わり、次の現場に移動するためトラックの荷台を整理していた。その際、荷台からハンドブレーカーが落下して、右足甲に当たり骨折した。	56	4	379	1～9
64	2019	8	～ 17 18	倉庫内にて当該工事敷設予定ケーブルドラムの在庫確認をしようと、隣接ケーブルドラムの上部に乗り移動時にバランスを崩し尻もちをついた。その際、区画用スタンションポールで臀部を負傷した。	54	1	611	10～ 29
65	2019	8	～ 11 12	作業場で倉庫の棚を新しく作り直したときに出た廃材の片付けをしようと電動丸ノコを使用し木片を切断していた。その際、手袋が回転していた丸ノコに触れ、刃に巻き込まれ右手親指第一関節辺りを切断した。	29	8	131	1～9
66	2019	8	～ 8 9	会社倉庫内で、電話交換機を2人で持ち上げて、作業車の後部座席に載せたとき、左手が交換機底部と座席に挟まり、左手小指に裂傷を負った。	69	4	612	30～ 49
67	2019	8	～ 17 18	翌日の作業準備のため、当社置場にて車両間にあるミニバックホーを移動した。その際、交通誘導員の右足踵を踏んでしまい骨折させた。	55	6	142	100 ～ 299
68	2019	8	～ 11 12	鉄塔上にて、通い綱の位置を変更しようと、上線腕金より電線へ移動する際、足を踏み外し中央腕金まで墜落（約4m）し、鉄塔部材に右太腿付近を強打し負傷した（命綱着用）。	30	1	351	1～9
69	2019	8	～ 3 4	JR線路上にて線路に沿って仮設している架空通信ケーブルに覆い被さる笹竹やカズラを伐採する作業を行っていた。軌陸バケット車の作業台に2名で乗り、被災者がバケット車を操作し、その右側で同僚がチェーンソーで伐採を行っていたところ、伐採すべき箇所を同僚に指示するために右手を挙げたとき、同僚が右から左に	37	8	136	10～ 29

				振ったチェーンソーの刃が右手に接触し、さらに跳ねた刃で右手前腕を負傷した。				
70	2019	8	15 ～ 16	現場事務所の階段にて、リュックサックを背負い、左手にペットボトルを持ち、階段（雨で濡れていた）を下りる際、上から4段目で右足が滑り、左足も滑り、右手で掴んだ手すりも滑り、右足首をひねり負傷した。	39	1	413	10～ 29
71	2019	8	16 ～ 17	工事現場にて、移動式圧縮オイルポンプ操作場所にて、座る際、誤って尻もちをつき、転倒し、左恥骨を折った。	58	2	921	1～9
72	2019	9	14 ～ 15	脚立に上がって、電灯幹線をメータに接続しようと、幹線を曲げた際に、曲げの反発力が強く、脚立がぐらつき、倒れてしまい、脚立の上に倒れ込み、左手首が脚立の角に当たり、左橈骨遠位端骨折を負った。	60	1	371	1～9
73	2019	9	10 ～ 11	現場事務所で、廃棄物コンテナへ廃ブラケットを投函中、コンテナ端部とブラケットの間に指を挟み、右第4指挫滅創を負った。	48	7	521	1～9
74	2019	9	10 ～ 11	倉庫の天井照明器具交換時、6尺の脚立を使用し、昇降時2段目から足を踏み外し、使用済みの充電ドリル上に足をついた。その際、足首をひねって転倒し、左足小指付近を骨折した。	47	1	371	1～9
75	2019	9	16 ～ 17	30度の傾斜がある山腹で、伐倒した伐木の玉切り作業中に、切断した玉切り材が右足に当たり、右脛骨骨幹部骨折を負った。	67	4	712	1～9
76	2019	9	16 ～ 17	倉庫前にて車両（ライトバン）より発電機を降ろす際、荷室後端まで引き寄せて降ろそうとしたが、想定以上に引き寄せてしまい、発電機が落下、反射的に支えようと、上体のみ曲げた体勢で発電機を支えて、腰、背中を負傷した。	33	19	921	10～ 29
			10	高所作業車で樹木の撤去作業中、メッシュ作業着の右腕部が				1000

77	2019	9	～ 11	チェーンソーの刃に巻き込まれ、右腕に挫滅創を負った。	44	8	136	～ 9999
78	2019	9	8 ～ 9	事務所内で資材（アングル材）を手で持ち出そうとした際、バランスを崩し、アングルを足下に落とし、右足の指を骨折した。	31	4	379	1～9
79	2019	9	19 ～ 20	店舗内のLEDの電球交換時（天高4.8m）、10尺（3.2m）脚立に上って作業していた際、バランスを崩して転落し頭蓋骨を折った。ヘルメットは未着用だった。	40	1	371	1～9
80	2019	9	13 ～ 14	モノレール台車の後方のローラー部に、荷締めベルトが巻き込まれたので、取り外しに側面を徒歩にて下りた際に、足下の岩が崩れて滑り、1m程度滑落した。その際に右大腿部を強打し負傷した。	42	1	711	1～9
81	2019	9	11 ～ 12	一人作業で2階屋根上アンテナ工事の際、材料搬入のとき足場が滑り、脚立ごと1階屋根へ転落し、左手首を骨折した。	51	1	415	1～9
82	2019	10	16 ～ 17	現場にて、耐火建築物内の電気配線工事にて、スレート板・石膏ボード・防音ボード・ロックウールを取り扱う業務中、動くとき息苦しい症状があり、アスベストによる中皮腫を負った。	59	12	514	50～ 99
83	2019	10	15 ～ 16	山で配電線下支障立木の伐採工事中、はしごを使用して木に登り、小型チェーンソーで枝切伐採を実施した。左手でチェーンソーを持って体を伸ばして伐採した後、チェーンソーを下ろしたとき、左脹脛に接触して裂傷を負った。被災者は、脛防護具を着けていなかった。	65	8	136	100 ～ 299
84	2019	10	13 ～ 14	重量物搬入作業中、台車に載せ移動する際に、段差で台車が動かなく持ち上げたときに腰に痛みが生じて骨折した。	73	19	362	10～ 29
			9	天井裏で配線作業をする際、脚立に上り点検口から入ろうと左足				

85	2019	10	～ 10	を先に入れ右足を引き上げようとしたところ、痛みが発生し半月板を損傷した。	23	19	418	1～9
86	2019	10	～ 15	工場にて電線ドラム（約300kg）をトラックに積み込む際、弾みで電線ドラムが転がり、荷台とドラムの間に右手小指を挟んで骨折した。	38	7	611	10～ 29
87	2019	10	～ 16	道路を、軽バンを先頭に、高所作業車2台の、3台で直進中に、軽バンの先を走行中の一般車が急停車したため、3台とも急ブレーキを踏んだが、高所作業車2台が、衝突し、膝裏から脛脛を打撲し、腓腹筋挫傷を負った。	67	17	231	1～9
88	2019	10	～ 19	ハンドソーで電線管を切断中、左手の革手袋がハンドソーに巻き込まれ、中指爪先部分を斜めに切断した。	25	8	159	1～9
89	2019	10	～ 5	倉庫内で片付けをしていたとき、誤って電信柱のガイシを落とし、左太腿を負傷した。	44	4	359	1～9
90	2019	10	～ 12	高圧線張り替え工事中、高圧線本線を切断するため高所作業車のバケット内で油圧ケーブルカッターを準備した。ブースターを入れ、右手にスイッチを持ったまま、油圧ケーブルを左手で持ち、右手を添え持ち上げた際、何らかの要因でスイッチを押下し、油圧ケーブルカッターに右手中指が挟まれ切断した。	25	8	159	10～ 29
91	2019	10	～ 16	住宅建築現場にて、照明器具を固定する長方形の垂木（縦横高さ角45cm、長さ1500mm）を電動鋸で切断していた。そのとき誤って左側に重心を掛け、鋸の歯が地面にあった石に接触した際、左手で垂木を押さえており、左手人差し指の第一関節から第二関節にかけて、鋸の歯が当たり、左示指不全切断、左中指に挫創を負った。	53	8	131	1～9
92	2019	10	～	ビル工事の低層階屋上にて、室外機の配線作業中、架台（H鋼150mm）の上を移動中、足が滑り、1.15mの下へ落下し、右足を負傷	50	1	419	1～9

			15	した。				
93	2019	11	11 ～ 12	会社倉庫でコロ（ケーブル延線器）を整理していたとき、棚上に置いてあったコロの角に頭を打ち、頭部を5針縫合する怪我を負った。した。	46	3	379	10～ 29
94	2019	11	5 ～ 6	自動車で走行中、脇見運転により反対側の信号機に衝突し両足を打撲した。	25	17	231	10～ 29
95	2019	11	5 ～ 6	自動車で走行中、脇見運転により反対側の信号機に衝突し、全身打撲および左足甲を2箇所骨折した。	29	17	231	10～ 29
96	2019	11	9 ～ 10	山中にて、送電線鉄塔上に取り付ける資材を運搬するため、背負子に資材を積み（重量約20kg）人肩運搬中、腰をかがめた際、腰を負傷した。	29	19	611	1～9
97	2019	11	11 ～ 12	電線張替工事にて、曳航ロープを巻き取っていた際、アーム先に取り付けられていた曳航ロープ用の飛び金車の取り付けロープが破断し、はしご上で作業していた被災者の腹部へ曳航ロープが激突し、死亡した。	44	6	219	1～9
98	2019	11	14 ～ 15	工場内で防霜ファン点検工事作業中に、点検箇所移動のため現場設置の昇降用はしごを登ってメッシュ床に移ろうとした際に手を滑らせ床に転落した。その際、第一腰椎を骨折した。	49	1	371	1～9
99	2019	11	10 ～ 11	既存配管をホルダーに縦に固定し、配管上部に付いているフランジのボルトを外していたとき、外部腐食により、配管がホルダーからずり落ちた。その際、ホルダーと配管フランジの間に左手人差し指を挟み骨折した。	33	7	391	1～9
100	2019	11	11 ～ 12	施設内にて、天井高さ6mの照明器具取り替え作業をローリングタワー（4段）上で作業中、階段付近より落下（安全带フック未着用）した。その際、腰椎を骨折した。	61	1	411	1～9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。